株式会社　極東エンタープライズ
＊ビル総合管理
＊リフォーム
＊産業廃棄物中間処理(総合)
＊土木解体
＊不動産業
＊古紙回収集
＊引越　etc
社歴：47年　従業員：500名

笑顔　春号

2019年
発行元：総務部　URL：http://www.kyokuto-etp.co.jp
ＴＥＬ　：078-252-1890　FAX　：078-252-1894

代表取締役インタビュー

当社の代表取締役をインタビュー形式でご紹介していきます。

代表取締役　黒木大輔

～お仕事編～

Q.今のご自身を作り上げた原動力は何ですか？
A.先代代表者(創業者)である父への尊敬の念。
時は過ぎようとも当社の基本的な理念は変わらないが、常に情報のアンテナを張り巡らせ、時代を転がり続け変化させ、苔を生やさぬこと

Q.仕事の魅力・やりがいを教えてください。
A.世の中に役立つ裏方、縁の下の力持ち的なお仕事で社会へ貢献出来ること。
お客様より、当社でないとダメだ　とご指名頂いた時の感動・感謝！
光る現場の汗、完結した時の達成感

Q.新入社員時代にもっとも苦労したことを教えてください。
A.仕事のイロハ全て(現場作業・営業・事務・苦情対応)
お客様に認めて、ご満足頂ける対応力・提案力・行動力・スピード力や、明るい笑顔の態度など常に対応しモチベーションを保つこと。

Q.今、会社で変わるべきところがあるとすればなんでしょうか？
A.社員への福利厚生や退職金規定など内部ルール改革。
ますます若手がヤル気・熱意をもって生き生きハツラツと活躍できる社内風土、コミュニケーションの場。もっと魅力的な会社作り。

Q.愛読書もしくは、知識のインプットの方法を教えてください。
A.お会いするすべての方々の発言、態度、行動力など
また、新聞・雑誌・テレビなども良い話・為になる話・感動した話は必ずメモを取るようにしています。

Q.一番辛かった(大変だった)ことは何ですか？
それをどのように乗り越えたのですか？
A.業務上の重大事故、工場火災、社内不正事件、創業者・父の突然死など
問題から逃げずに直面対応して、正当に誠意・心を尽くし必ず解決すると覚悟してことに当たりました。決して最後まで諦めないこと！

～プライベート編～

Q.好きな食べ物は何ですか？
A.グラタンやピザなどチーズ系すべて！
カレー、ハンバーグ、お鍋全般、唐揚げ、豆腐、納豆、マグロ、ホルモン焼き、ワサビ、なすび、トマト

Q.嫌いな食べ物はなんですか？
A.ブロッコリー、パセリ、パクチー
セロリ

Q.今、ハマっている物、事はありますか？
A.ランチのお店(神戸～大阪)探し
いろんな人を誘って行ってます。
(特にカレー・カレーうどん・カレー蕎麦屋探し)

Q.オフの過ごし方はどんなことをされていますか？
A.愛犬ペコ(♀)とゆっくり散歩すること、
美味しいお店の料理とお酒を飲むこと
ボ～ッとテレビを見ながらソファーでうたた寝すること。

Q.プライベートでやってみたいことや、
今後の展望はありますか？
A.初めてですが、ジムやプールでのトレーニング
今からボクシングや英会話もしたいですね。

Q.生活の中で常に心掛けていることを教えてください
A.　一生、情熱や熱意をもって生きること
一生、謙虚で感謝の気持ちで生きること
(優しさ・気配り・心配り　自分自身が生意気な態度、勘違いな生き方に成らぬこと)
一生、健康に心掛けてどんなことがあっても明るく前向きに生きること

Q.その他、社外へ向けて伝えたいことをどうぞ！
A.　いろんな情報、いろんなお話、いろんな相談お待ちしています！
皆様へ少しでもお返し出来る様、日々精進して経営して参ります。
これからもよろしくお願い申し上げます。
営業情報も待ってます！

感謝・御礼・合掌

ご　報　告

Happy wedding

この度、本社事業本部 係長 梅内知哉さんが
ご結婚されました。

『この会社に入社出来て、
多くの方に出会うことが
出来たことによって、
今回素敵なご縁を頂くこと
が出来ました。
幸せな家庭を築いていくため
に、仕事とプライベート、
どちらも充実できるように
日々努力していく所存です。
これからもよろしくお願いします。

梅内　知哉』

弊社のお得意様　川崎重工業神戸工場様
関連ニュースが毎日新聞に掲載されており
ましたのでご紹介させていただきます。

海自潜水艦 引き渡し式

川崎重工業神戸工場（神戸市中央区東川崎町3）で18日、海上自衛隊の主力潜水艦「しょうりゅう」（約2950㌧）の引き渡し式があった。海自で稼働する潜水艦は19隻となる。

自衛艦旗が掲揚された潜水艦「しょうりゅう」＝神戸市中央区東川崎町3の川崎重工業神戸工場で

神戸「しょうりゅう」稼働19隻に

式典には原田憲治・副防衛相ら防衛省と川崎重工業の関係者ら約250人が出席。引き渡し書を交わした後、自衛艦旗が艦体の後方に掲揚された。

しょうりゅうは最新鋭潜水艦「そうりゅう」型の10番艦。全長84㍍、全幅9・1㍍、深さ10・3㍍。乗員約65人で水中を20ﾉｯﾄで航行する。建造費は559億6000万円。同社神戸工場で戦後28隻目の潜水艦として建造された。

訓練などをした後、呉基地（広島県呉市）に配備され、警戒や監視などの任務に当たる。【峰本浩二】

（平成三十一年年三月十九日毎日新聞掲載）

世界の変わったリサイクル処理法をご紹介！

今回は世界で行われている変わったリサイクルの取り組みを紹介していきます。

インドネシア・ごみでお金がたまる銀行

「ごみ銀行」は一般の家庭から資源ごみを買い取り、リサイクル業者に引き渡す組織・グループです。
多くのごみ銀行の特徴として、資源ごみを引き取る際にその場ですぐに現金を渡すのではなく、資源ごみの時価相当額を通帳に記録していくという点があります。これは履歴を通帳に記録して「リサイクルをどれだけ行っているか」を見える化して楽しみながらリサイクルに取り組める方針です。

ドイツ・飲料物を購入時に保証金がかかる！？

ドイツでは飲料物の容器は再利用の対象のため、返品率が上がるようにデポジット（保証金）制度を設けています！（一部除く）。
ペットボトルのお水や缶ビールなど飲み物を購入する時には、レジで商品代とは別に容器の保証金を支払わないといけません。
右の回収マシンに入れるとその分の値引きレシートが発行されます。ドイツではこのようなリサイクルの教育、キャッシュバック制度により、徹底したリサイクルが根付いています。

ドイツ・スーパーに設置されているペットボトル回収マシン

アイルランド・洋服専用のリサイクルボックス

洋服のリサイクルには目を見張るものがあります。
まだ着ることができるけれど不要になった洋服専用のリサイクルボックスが街に設置されています。
この中の洋服は希望者がいれば、持ち帰ることも出来る仕組みになっています。

アイルランド・洋服専用リサイクルボックス